

主題

法人名 株式会社 ARATA
事業所名 ゆめのいえ（放課後等デイサービス）

課題

- ・十分なPC台数・スペックが足りず、諸記録・教材等作成・資料の印刷を行うのに待ち時間を要していた。
- ・事業所間の距離が離れているため、打ち合わせや報告の際の移動に時間がかかってしまっている

ICT機器 導入

導入機器名
（主なもの）
ノートパソコン

成果

- ①業務の質の向上
WEB会議等の導入ができ、移動の時間の短縮・電話だけでは難しい情報の共有を行いながらの打ち合わせが可能となった
- ②量的な効率化
諸記録・教材等作成・印刷等の時間を短縮、また複数人が同時に作業できることにより、無駄な待ち時間の削減ができた。

業務効率化のステップ

- ①PC業務での問題点を検討したところ、PCの台数が少なく、性能もあまりよくないため業務に対しての作業時間や、パソコンが空くまでの待機時間が問題となっていた。
- ②検討内容をもとにパソコンの性能のいいものを導入し、設置台数を増やすことを検討した。
- ③導入に対し、待ち時間に関しての問題は解消した。またWEB会議やパソコンを使った研修にも参加しやすくなった。

職員の声など

【良かった点】

作業時間が短縮され、待機時間がなくなり、支援について話し合う機会も増え、支援の質の向上につながった。

【悪かった点】

パソコンを使い慣れていない職員がいること

【今後の課題・その他】

パソコンを使い慣れていない職員への操作方法の指導と活用の幅を広げることが今後の課題である。